

2008年7月2日

各位

株式会社キョーリン

西アフリカ・ニジェールにおけるユニセフの活動を支援

株式会社キョーリン（本社：東京都 社長：古城 格）は、キョーリンコーポレートブランディング活動の一環として、ユニセフ（国際連合児童基金）に対し社員の募金額を含む5,162,729円を寄付しました。寄付金は、西アフリカ・ニジェールにおける子どもの生存と発達事業に充当されます。

ニジェールは、5歳未満児の死亡率が、出生1,000人あたり253人と世界で4番目に高く、子どもの生存がもっとも厳しく、ユニセフが重点を置いて活動をしている国のひとつです。寄付金は、予防接種、栄養、マラリア予防、水と衛生などを含む同事業の一部に役立てられます。

贈呈先	財団法人日本ユニセフ協会
贈呈日	2008年7月1日
贈呈額	5,162,729円
寄付金用途	ニジェールの子どもの生存と発達事業に充当

当社グループは「健康はキョーリンの願いです」をコーポレートメッセージとして、目指す企業像に「グローバルな創薬ビジネスをコアとし、信頼をベースとした特色ある複合ヘルスケア企業」を掲げ事業を展開しております。2006年3月からはコーポレートマーク&ロゴも変更し、キョーリンコーポレートブランディングの取り組みをスタートいたしました。

キョーリンコーポレートブランディングは「笑顔のある社会」の実現に向けて、社員一人ひとりが意識改革・行動改革に取り組むとともに、社員の自発的な社会貢献・健康貢献活動として「キョーリンスマイルプログラム」の実施を推奨しています。同活動では、全社員が献血活動や地域の清掃美化活動、募金活動等、2007年4月から2008年3月までに延べ3,000件の活動を行いました。

キョーリンググループは、今後もキョーリンコーポレートブランディングに取り組み、「笑顔のある社会」の実現へと邁進していきます。

この件に関するお問合せ先 株式会社キョーリン 経営企画部 TEL:03-3293-3414
